

portfolio



Thank You





栗林 智咲

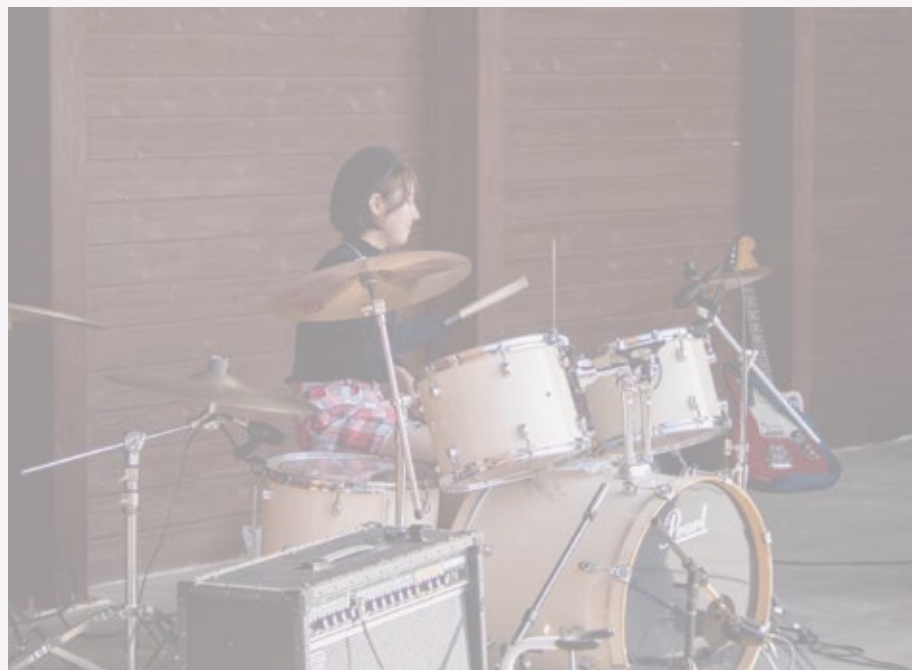
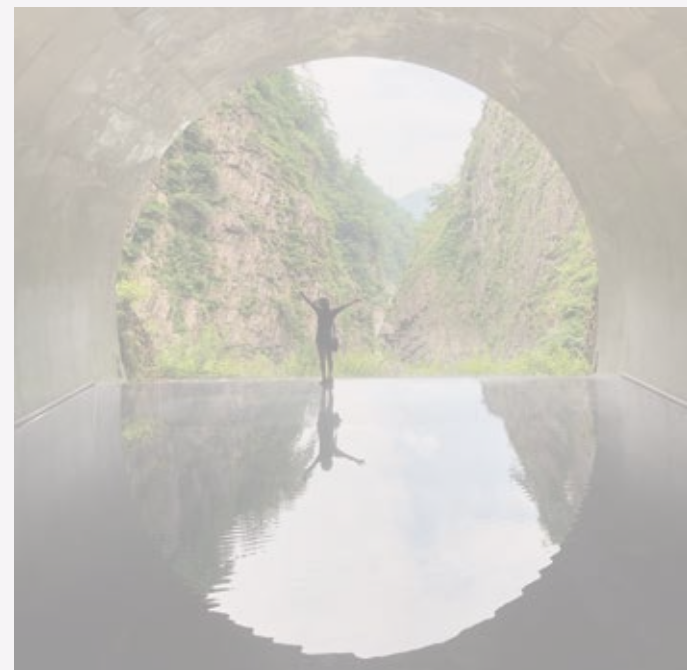
長野県松川村出身

長岡造型大学 4 年

建築環境学科 都市計画・まちづくりコース

人好きが高じて MAKINDO に携わる、旅とビールとご飯が好き。

中学生から音楽を続けており、バンドではドラムを担当。



## 目次

---

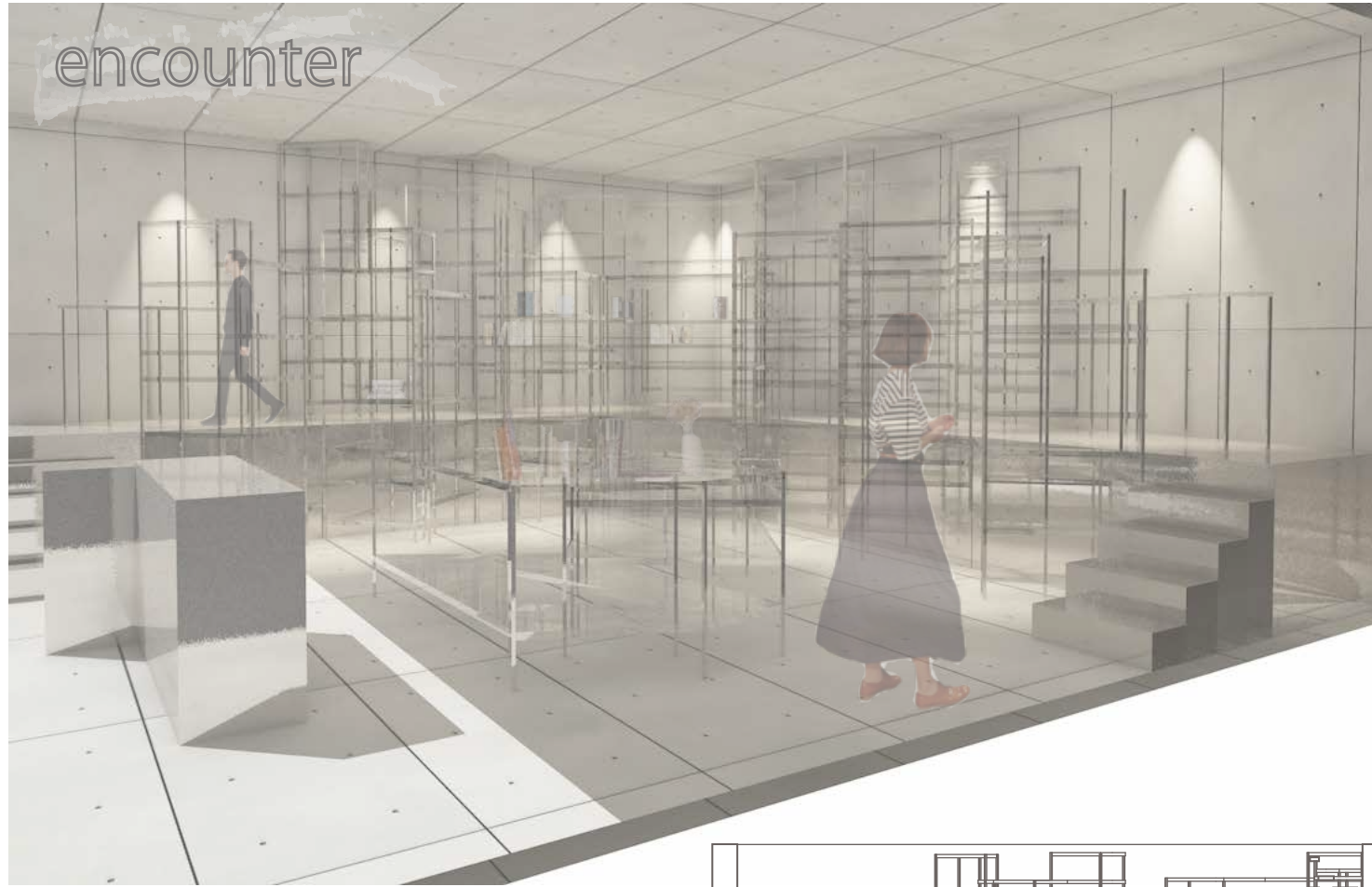
- ① 長岡造形大学売店の設計
- ② 長岡駅前 魅力の発信
- ③ MAKINDO

①

長岡造形大学売店の設計

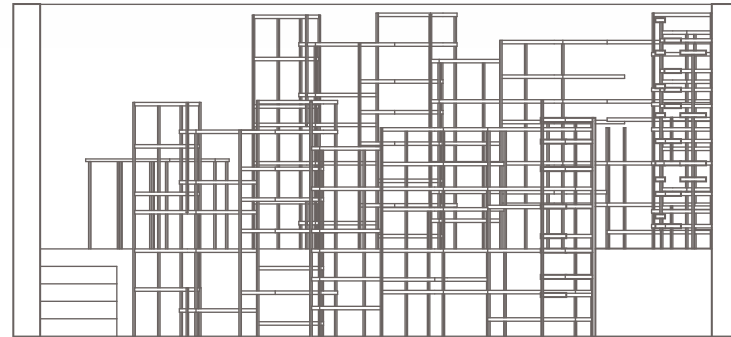


# encounter

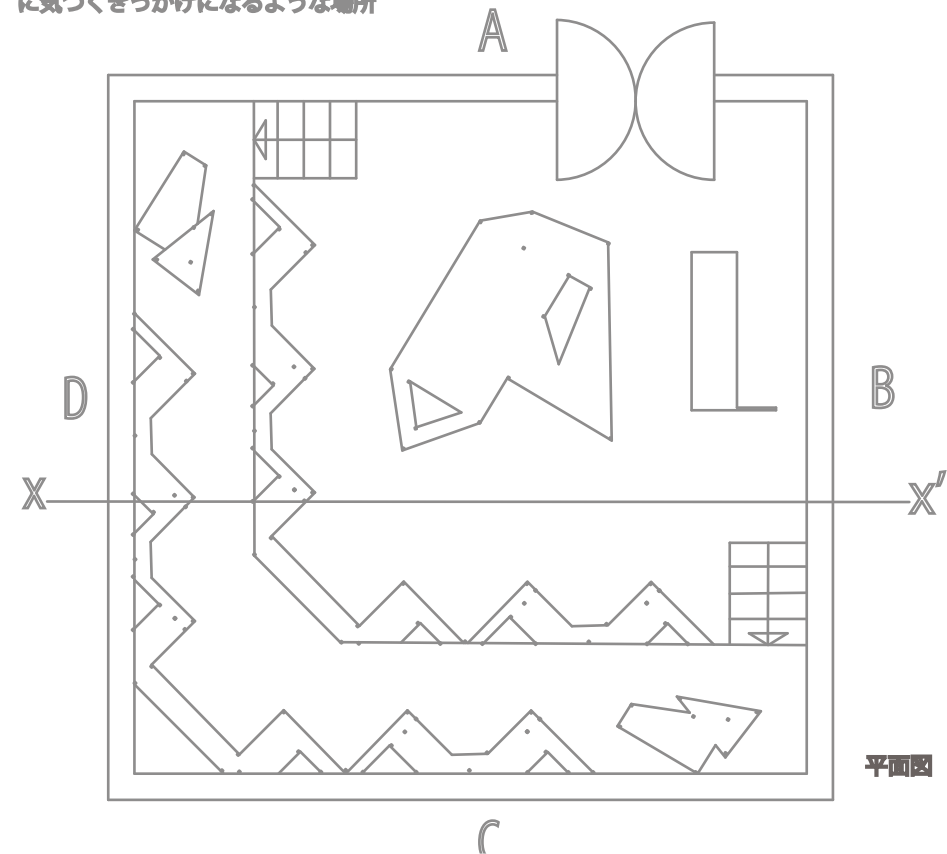


## concept

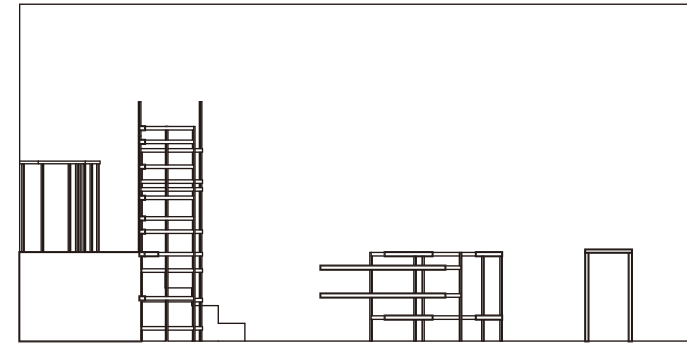
課題に行き詰まった時や、授業の合間になど、なんとなくふらっと立ち寄れてついぶらぶらしたくなってしまう。そんな時に、買うはずではなかったものや使ったことの無い物、初めて触れるものに出会いそれが製作のインスピレーションや意欲向上につながったりするような、新しい自分に気づききっかけになるような場所



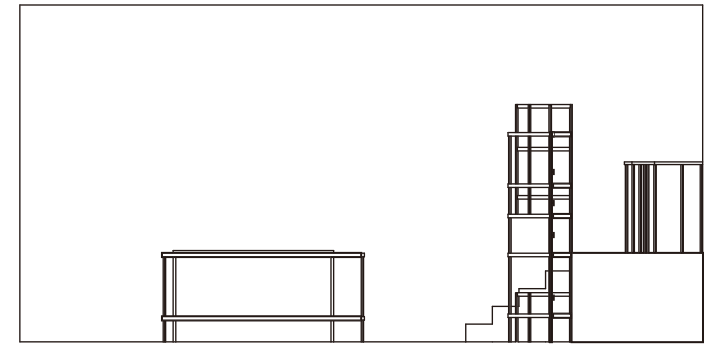
断面図 x-x' 1/30



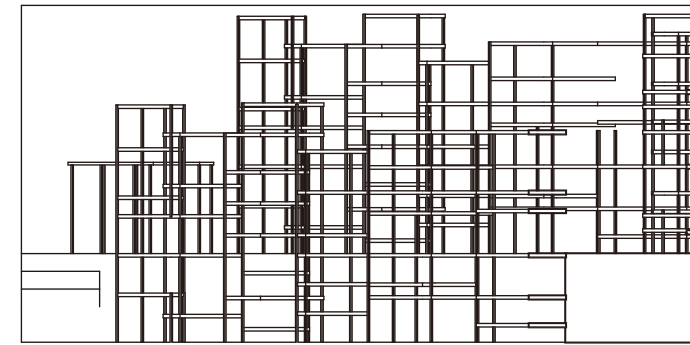
平面図 1/30



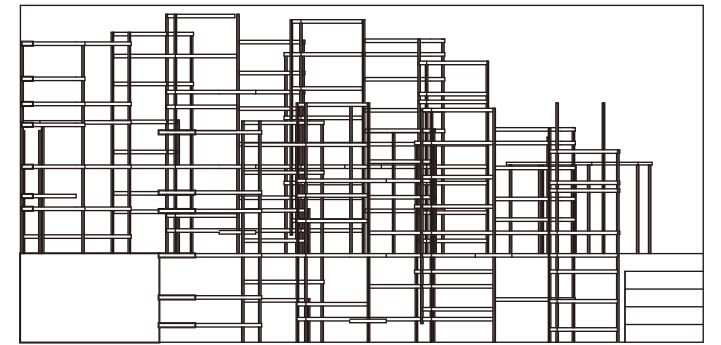
展開図 A 1/30



展開図 B 1/30



展開図 D 1/30



展開図 C 1/30

- ・ブラブラしたくなるために  
→人は反時計回りに動きやすい心理を利用して入ってすぐ左に曲がりやすい導線。

- ・様々なものを置くために  
→棚をジグザグにすることで、面積が増え、たくさんのものが置ける

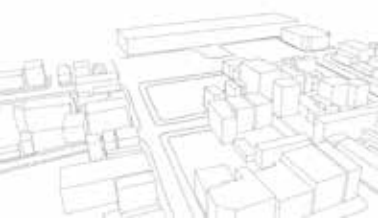
- ・人が自然と立ち寄りやすくするために  
→扉周辺は広々としたスペースを

- ・新しいものを見つけるために  
→ランダムな高さの棚を作ることによって様々なところへ視線を誘導できる。また1m上がった裏側からも商品を見ることができるから目線が変わって見落としがなくなる

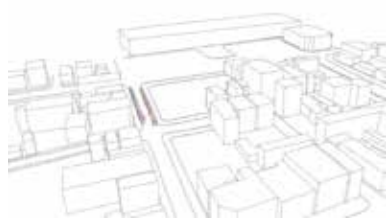


## ② 長岡駅前 魅力の発信





1. なにもないまち



2. 市場ができることでまちに色が付き始める



3. 新イトヨと銭、アーケードにも広がる



4. 人通りが増える



5. 近くの店舗、駅にも広がる



6. まち全体に広がっていく



《地域の市庭》

地域の人のつながり



開催日程；1・5・10・15・20・25

時間；旧市 9:00~15:00

新市 7:00~13:00

売り物；野菜、果物（魚屋さん）など

ターゲット；地元の人、シニア、主婦

補助；テントの無料貸し出し

出店してくれた店（長期）にボーナス

場所代無料

時間設定の理由；シニア世代が早起きで涼し

い時間に動きたい

朝ごはんのニーズに応える

暑くなる前に終わる

《創造の市庭》

外部の人のつながり



開催日程；第1・3土曜日（月2）

時間；10:00～16:00

売り物；バザー（フリマ）

ハンドメイド

展示（作品等）

発表（公園でサークル、部活等）

ターゲット；学生、若者、挑戦者

補助；テントの無料貸し出し（全員）

場所代

大 1500 中 1000 小 500

学生は無料

時間設定の理由；朝はゆっくり寝ている人が

多いため遅めの時間から始める

いろいろ動ける時間帯

買い物がてらにぶらぶら

《波紋市庭～まちの文化祭～》

ふたつを融合させたつながり



開催日程；年1

時間；10:00～22:00

売り物；野菜、果物（魚屋さん）など

ターゲット；全て

補助；テント貸し出し有料（持参手づくり OK）

場所代有料

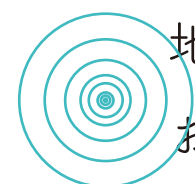
その他；人気店投票アンケートを実施

それぞれが競争しあうことでやる気の

相乗効果を期待する

（一般の部、学生の部で開催）

時間設定の理由；広い世代に合わせた時間帯



地域のつながり＋外部とのつながり

お互いの頑張る姿をみて、双方が刺激しあい成長する



テントの貸し出し  
屋台、店舗出店についての相談役となるマネージャー



③

MAKINDO

# 学生時代に取り組んだこと

## MAKINDO

### 長岡造形大学アンテナショッププロジェクト

まちなかの空いている場所を使って造形大生の作品を販売するお店を作る

2020 年 中旬 アンテナショップ構想

あまり知られていない良いものを発信するにはどうすれば良いのだろうかと考えていた  
そんな時にアンテナショッププロジェクトがあったため参加した

10 月 キックオフミーティング

仕組みづくり・広報・スポンサー集めとして参加する  
造形大生の魅力的な作品を学内外問わず知ってもらい、学生の良さを多方面に発信していきたい  
つながりが広がるためのお手伝いがしたい  
多くの人から注目され、作品を販売したい人・空間を作りたい人・店舗を作りたい人など様々な人たちが集まった  
ただ作品を販売することにとどまらないプロジェクトになるだろうという広がりを感じた  
自分の作品への愛が溢れているのが伝わってきていろんな人に知られるべきだ。知ってほしい広めたいという  
気持ちがより強くなる

11 月 サブプロジェクト立ち上げ

仕組み作り・広報・スポンサー集めのサブプロジェクトを立ち上げる  
メンバー募集をすると二人集まり、精力的に活動してくれる方々で嬉しい  
後の活動にも二人は活躍する

12 月 web カタログ ワークショップ

ワークショップを通じて個々に分かれているサブプロジェクト間の交流も生まれ、そこからまた新しい  
サブプロジェクトを立ち上げた

2021 年 1 月 かまくら作り

名前決め

今まで仮名であったプロジェクトの名前極めをした  
覚えてもらいやすさ・キャッチーさ・伝わりやすさ・使いやすさなど色々な視点で考えるのは楽しかった  
メンバーと話し合いを重ね、プロジェクト参加者に案を募集したりプレゼンや投票をして  
色々な方法でアプローチすることでいい名前に決まったのでよかった

3 月 ボードゲーム

参加率が低下していたため呼び戻すため、またサブプロジェクト間の交流企画としてボードゲームをしながら  
情報交換のため開催したお互いの活動知ることができ、つながりが深まった  
また別日に交流企画としてかまくら作りをした  
大変な作業であったが達成感もあり、忍ん団結できたと感じた



4月下旬

4月下旬

設営リハーサル

北側実習地で福本先生がテント設営のリハーサルをします。

5月上旬

5月上旬

模擬出店ワークショップ

テントを設営し、テーブルを配置し、品物を置く。  
空間演出・店舗装飾・動線設計・お金の受け渡し等を検討した。

5月上旬

5月上旬

水道公園相合い傘プロジェクトvol.1への出店

水道公園全体が会場となるイベントにて店舗出店を行った。  
アップサイクルがイベントのテーマであるため、アップサイクル系の作品制作を行っている学生の出番！

6月上旬

6月上旬

ツクリテイデアへの出店

アオーレ長岡のアリーナ会場で開催されるイベントにて店舗出店を行った。  
さまざまなクリエイターが集まるイベントとなった。

7月下旬

7月下旬

実店舗プレオープン

416STUDIO WATARIMACHIにて常設実店舗を実装

7月中旬

7月中旬

水道公園相合い傘プロジェクトvol.3への出店

水道公園全体が会場となるイベントにて店舗出店を行う。  
アップサイクルがイベントのテーマであるため、アップサイクル系の作品制作を行っている学生の出番！

2021年8月8日(日)

実店舗「MAKINDO SHOP」オープン!!!

416STUDIO WATARIMACHIにて常設実店舗を実装する。